

平成 年 月 日  
公益財団法人 小柳財団  
事務局 山脇  
電話 03-5296-6299  
Fax 03-5296-6259  
問合せメール  
info-kfd@koyanagi-zaidan.com

## 書類送付のご案内

拝啓、時下ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。  
この度は、当財団の「平成28年度(2016年度)の研究助成金」に応募頂き有難うございました。  
交付内定の申請者の皆様に下記の書類を送付いたしましたのでご確認下さい。  
不明点等あれば財団の問合せメールにお願い致します。

敬具

### 同封書類

書類名	部数
1. 平成28年(2016年)度研究助成金の交付内定について(通知)	1部
2. 研究助成金に対するオーバーヘッドの取り扱いについてのごお願い	1部
3. 平成28年(2016年)度研究助成金の使用についての誓約書(様式7) ※記入説明資料添付有	1部
4. 平成28年(2016年)度研究助成金振込先口座申請書(様式8) ※記入説明資料添付有	1部

以上

通知No.: H28-JS001

交付No.

平成 年 月 日

公益財団法人 小柳財団

代表理事 大倉 一郎

## 平成28年度(2016年度)研究助成金の交付内定について(通知)

公益財団法人小柳財団が交付を行う、平成28年度生命科学分野の研究助成金の交付について、当財団の選考委員会にて、厳正かつ公平な審査及び審議を重ね、選考委員会として、選考委員の総意の下に、当財団の「研究助成金の審査要綱」と「定款の事業目的」と照らし合わせて選考作業を行いました。その結果、申請内容が当財団の「募集要項」及び「定款の事業目的」の主旨に適合している研究であると判断して、助成金の交付内定を決定いたしましたのでご通知致します。

なお、交付内定通知と一緒に「研究助成金に対するオーバーヘッド(間接費)の取り扱いについてのお願い」の書面を送付いたしました。当財団の交付する助成金は、研究に直接係る費用に使用して頂くことを目的としていますので、ご理解のほど宜しくお願い致します。

また、助成金の交付を希望される場合は、下記の提出書類を当財団の事務局宛に提出期限日までに到着するように原本を送付して下さい。また、下記の提出書類の①、②が提出期限までに到着しない場合は、研究助成金の交付内定が取り消されますのでご注意下さい。

### 記

#### I. 提出書類及び提出期限

提出書類	作成者	提出期限
①平成28年(2016年)度研究助成金の使用についての誓約書	所属機関長	年 月 日( 曜日)着
②研究助成金振込先口座申請書	所属機関長	

#### II. 提出先

〒 101-0041 東京都千代田区神田須田町1-24-11 HABAビル 公益財団法人小柳財団 事務局 TEL 03-5296-6299 問合せメール info-kfd@koyanagi-zaidan.com
---

以上

通知No.:H28-JS003

交付No.

平成 年 月 日

公益財団法人 小柳財団

代表理事 大倉 一郎

研究助成金に対するオーバーヘッドの取り扱いについてのお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、公益財団法人小柳財団が支給する研究助成金は、採択された研究テーマを申請者(研究者)が実施・執行するに当たり、全額を当該研究テーマに関する研究活動(研究テーマに関わる物品・消耗品などの購入、申請者本人ならびに研究協力者の旅費交通費等の直接経費)に限って使用するよう限定しており、申請者が所属する研究機関への研究支援経費(いわゆるオーバーヘッドなど)を補助することは認めておりません。

当財団の助成金につきましては、是非とも適切な取り扱いをしていただきますようお願い申し上げます。

敬具

交付No.	
-------	--

公益財団法人小柳財団  
 代表理事 大倉 一郎 様

## 平成28年(2016年)度研究助成金の使用についての誓約書

私は、平成28年度(2016年度)「公益財団法人小柳財団の研究助成金」を受けるにあたり、公益財団法人小柳財団の「定款の事業の目的」及び「平成28年度研究助成金の募集要項」の内容に同意し、交付された助成金をオーバーヘッド等(所属機関の間接費等)に使用せず、研究に直接かかる費用に適正に使用することを誓約致します。

### 記

<研究の内容>

助成金交付金額	100万円
助成対象期間	平成29年(2017年)4月1日から平成30年(2018年)3月31日
研究のテーマ	

年            月            日

所属機関住所

所属機関名

研究代表者名



**記入説明**

交付No.

公益財団法人小柳財団  
代表理事 大倉 一郎 様

平成28年(2016年)度研究助成金の使用についての誓約書

私は、平成28年度(2016年度)「公益財団法人小柳財団の研究助成金」を受けるにあたり、公益財団法人小柳財団の「定款の事業の目的」及び「平成28年度研究助成金の募集要項」の内容に同意し、交付された助成金を適正に使用することを誓約致します。

記

申請者が簡潔に記入

<研究の内容>

助成金交付金額	100万円
助成対象期間	平成29年(2017年)4月1日から平成30年(2018年)3月31日
研究のテーマ	

年            月            日

所属機関住所

所属機関名

研究代表者名

所属機関公印(実印)



職印、ない場合は個人印

## 平成28年(2016年)度研究助成金振込先口座申請書

交付No.	
-------	--

公益財団法人小柳財団  
代表理事 大倉 一郎 様

所属機関住所

所属機関名

所属機関長名

印

研究者氏名

印

平成28年度の助成金を振り込むための振込先金融機関と経費管理責任者欄を記入して下さい。

1. 振込先(民間金融機関～銀行・信用金庫、農協、ゆうちょ銀行など)

(フリガナ) 銀行名	(フリガナ) 支店名・支店番号	口座種別	(フリガナ) 口座名義	口座番号
		・普通		
		・当座		

※ゆうちょ銀行の場合は、通帳に記載のある口座記号・番号そのままでは振込は出来ません。  
通帳に他金融機関からの振込用の店名、店番、預金種目、口座番号が記載されています。  
そこに記載されている店名、店番、預金種目(普通・当座)、口座番号を記入して下さい。  
記載されていない場合はゆうちょ銀行にお問合せをして下さい。

2. 経費管理責任者欄

経費管理責任者 連絡先	所属機関、 部署名	
助成金の振込、使用 方法等の連絡をする 際に使用します。	フリガナ	
	(氏名)	
	(TEL)	
	(FAX)	
	(E-mail)	

3. 経費管理担当者欄(2の責任者と担当者が同じ場合は責任者欄のみ記入)

経費管理担当者 連絡先	所属機関、 部署名	
助成金の振込、使用 方法等の連絡をする 際に使用します。	フリガナ	
	(氏名)	
	(TEL)	
	(FAX)	
	(E-mail)	

平成28年(2016年)度研究助成金振込先口座申請書

記入説明

交付No. [ ]

公益財団法人小柳財団  
代表理事 大倉 一郎 様

所属機関住所

所属機関名

所属機関長名

研究者氏名

所属機関の公印(実印)



職印、なければ個人印



所属機関の管理する口座を記入(個人名義の口座は指定できません)  
※記入例はゆうちょ銀行の例です。

平成28年度の助成金を振り込むための振込先金融機関と経費管理責任者欄を記入して下さい。

1. 振込先(民間金融機関～銀行・信用金庫、農協など)

(フリガナ) 銀行名	(フリガナ) 支店名・支店番号	口座種別	(フリガナ) 口座名義	口座番号
ユウチョギンコウ	ゼロイチハチ	・普通	ユウチョ タロウ	2170872
ゆうちょ銀行	018	・当座	郵貯 太郎	

※ゆうちょ銀行の場合は、通帳に記載のある口座記号・番号そのままでは振込は出来ません。  
通帳に他金融機関からの振込用の店名、店番、預金種目、口座番号が記載されています。  
そこに記載されている店名、店番、預金種目(普通・当座)、口座番号を記入して下さい。  
記載されていない場合はゆうちょ銀行にお問合せをして下さい。

2. 経費管理責任者欄

経費管理責任者 連絡先	所属機関、 部署名	経理管理責任者が所属している機関名を記入 経理管理責任者が所属している部所名を記入(職位も記入)
助成金の振込、使用 方法等の連絡をする 際に使用します。	フリガナ	
	(氏名)	
	(TEL)	
	(FAX)	
	(E-mail)	

3. 経費管理担当者欄(2の責任者と担当者が同じ場合は責任者欄のみ記入)

経費管理担当者 連絡先	所属機関、 部署名	経理管理担当者が所属している機関名を記入 経理管理担当者が所属している部所名を記入(職位も記入)
助成金の振込、使用 方法等の連絡をする 際に使用します。	フリガナ	
	(氏名)	
	(TEL)	
	(FAX)	
	(E-mail)	

この欄には交付される助成金の振込に関する件での  
問合せや使用予定についての問合せ等の連絡先に  
使用します。この対応をしていただける方の氏名、連絡、  
メールアドレス等を記入して下さい。

通知No.:H28-JS002

平成 年 月 日  
公益財団法人 小柳財団  
代表理事 大倉 一郎

## 平成28年度(2016年度)研究助成金の不採択について(通知)

公益財団法人小柳財団が交付する、平成28年度生命科学分野の研究助成金の募集にご応募頂き有難うございました。当財団の選考委員会にて、厳正かつ公平な審査及び審議を重ね、選考委員の総意の下に、当財団の「研究助成金の審査要綱」及び「定款の事業目的」と照らし合せて、応募案件全件を採点、審査、協議を行い、採択と不採択を決定いたしました。この結果、ご応募頂きました研究につきましては、不採択となりましたのでご通知致します。

なお、選考についてのお問合せに関しては、お答え出来ませんのでご理解賜りますようお願い申し上げます。また、提出頂いた申請書類等の情報につきましても、当財団にて処分させていただきますのでご理解賜りますようお願い申し上げます。

以上



平成 年 月 日  
公益財団法人 小柳財団  
事務局 山脇  
電話 03-5296-6299  
Fax 03-5296-6259  
問合せメール  
info-kfd@koyanagi-zaidan.com

## 書類送付のご案内

拝啓、時下ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。  
研究助成金の交付先の皆様に、下記の書類を送付いたしましたのでご確認下さい。  
ご不明点等あれば本財団の問合せメールにお願い致します。

### 同封書類

書類名	
1. 平成28年(2016年)度研究助成金の交付通知	1部
2. 平成28年度研究助成金受領書(様式9) ※記入説明資料添付有 (注)所属機関専用の受領書がある場合は、その用紙を提出して下さい。 (但し、必ず本財団の交付No.を記入して下さい。交付No.は本財団受領書に記載されています。)	1部
3. 平成29年度研究成果報告書(2017年4月1日～2018年3月31日)・・・様式10 ※様式10-1、10-2に収まる様に記入して下さい。 ※記入説明資料添付有	1部
4. 平成29年度助成金使用支出明細書(2017年4月1日～2018年3月31日)・・・様式11 ※使用した内容がわかるものは1枚に収まる様に記入して下さい。	1部

通知No.: H28-JS004  
交付No.:  
平成 年 月 日  
公益財団法人 小柳財団  
代表理事 大倉 一郎

## 平成28年度(2016年)研究助成金の交付通知

公益財団法人小柳財団が行った、「平成28年度研究助成金募集」の交付先の研究者に対して研究助成金を交付いたしました。申請を頂きました金融機関のご指定の口座に振込を行いました。ご入金をご確認頂き、送付しました「平成28年度研究助成金受領書(様式9)」に受領日等必要事項を記入の上、下記の提出先宛てに送付してください。  
尚、助成金の入金確認は所属機関のご担当者様にご確認下さい。

### 記

#### I. 振込情報

- ・平成 年 月 日(木曜日) ・振込銀行: 銀行
- ・交付金額

#### II. 提出書類及び提出期限

提出書類	提出期限
平成28年度研究助成金受領書	入金後、2週間以内

※本財団の研究助成金受領書は必ず提出して下さい。また、専用の受領書を発行される場合も、本財団の研究助成金受領書を作成し一緒に送付して下さい。

#### III. 提出先

〒 101-0041 東京都千代田区神田須田町1-24-11 HABAビル 公益財団法人小柳財団 事務局 TEL 03-5296-6299 Fax 03-5296-6259 問合せメール info-kfd@koyanagi-zaidan.com
--

以上

交付No.	
-------	--

# 平成28年度研究助成金受領書

平成 年 月 日

公益財団法人 小柳財団  
代表理事 大倉 一郎 殿

金 \_\_\_\_\_ 円也

平成28年度研究助成金として  
上記を受領しました。  
貴財団の研究助成の趣旨を理解し、  
適切な研究費の使用を遵守いたします。

所属機関住所

所属機関名

所属機関長名

印

記入説明

交付No.

平成28年度研究助成金受領書

平成29年 2月 20日

公益財団法人 小柳財団  
代表理事 大倉 一郎 殿

研究助成金を受け取った日付を記入(口座に振り込まれた日)

金 1,000,000 円也

平成28年度研究助成金として  
上記を受領しました。

研究助成金の受取金額を記入

貴財団の研究助成の趣旨を理解し、  
適切な研究費の使用を遵守いたします。

所属機関住所

所属機関名

所属機関長名

印

研究助成金を受け取った所属機関の住所、所属機関名称、所属機関長名を記入し、公印(実印)を押して下さい。また、所属機関名のところは、機関によっては寄付金等の取り扱い管理部署があれば、その部署名、部署長名を記入して下さい。(所属機関長名とは、原則は大学であれば学長か理事長ですが寄附金等の管理部署がある場合は、その部署長名と公印でも可能です。)

- ※1. 研究助成金の交付通知が届いたら、所属機関の助成金のご担当者様にご確認頂き、必要事項を記入の上、本財団まで送付して下さい。
- ※2. 必ずこの書類は記名(入力でも可)、捺印の上、本財団に送付して下さい。
- ※3. 所属機関指定の受領書がある場合は、本財団の受領書と一緒に送付して下さい。

交付No.

## 平成29年度研究成果報告書(2017年4月1日～2018年3月31日)

研究テーマ名			
報告者名		フリガナ	
研究成果			

※1. 研究成果の内容を2枚以内に出来る限り具体的に、わかりやすく記述して下さい。

※2. 論文等の発表がある場合は、本財団の助成であることを明記して下さい。(koyanagi-foundation)

**平成30年(2018年)4月27日(金曜日)必着**

平成29年度研究成果報告書(2017年4月1日～2018年3月31日)

Blank area for the research results report content.

**記入説明**

交付No.

**平成29年度研究成果報告書(2017年4月1日～2018年3月31日)**

研究テーマ名			
報告者名		フリガナ	

研究成果	<p>①上記表題の期間の研究成果の内容を具体的に記述して下さい。 また、論文・受賞・著書等がある場合は、その内容も記入して下さい。</p> <p>②1枚で記入できない場合は2枚目(最大5枚使用可能)を使用して下さい。 但し最大で6枚以内で収まるように要点をまとめて記入して下さい。</p> <p>③この書類は平成30年(2018年)4月27日(金曜日)までに本財団に到着する して下さい。</p>
------	--

※1. 研究成果の具体的な内容を2枚以内わかりやすく記述して下さい。

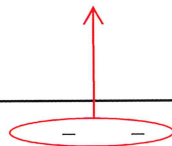
※2. 論文等の発表がある場合は、本財団の助成であることを明記して下さい。(koyanagi-foundation)

**平成30年(2018年)4月27日(金曜日)必着**

平成29年度研究成果報告書(2017年4月1日～2018年3月31日)

1枚で記入出来ない場合に使用して下さい。  
但し、5枚以内にまとめて下さい。

様式10-2を1枚だけ使用した場合はページ番号のところに2を記入して下さい。  
様式10-2を5枚以内で使用した場合は、ページ番号を記入して下さい。(2～6)  
様式10-1と10-2は併せて最大6枚です。(様式10-1が1枚、-2が最大5枚)





交付No. 

## 平成29年度助成金使用支出明細書(2017年4月1日～2018年3月31日)

No.	使用した費用名	使用した費用を具体的に記入	金額(税込み)
1	人件費・謝金		
2	旅費・交通費		
3	機械・器具・備品費		
4	外注委託費		
5	資料・印刷費		
6	消耗品費		
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
合計欄			

※1. この1枚に上記表題の期間に使用した費用を記入して下さい。

※2. この書類には領収書等の添付は不要です。

平成30年(2018年)4月27日(金曜日)必着

# 記入説明1

交付No.

## 平成29年度助成金使用支出明細書(2017年4月1日～2018年3月31日)

No.	使用した費用名	使用した費用を具体的に記入	金額(税込み)
1	人件費・謝金	研究者の給与の一部、外部からの派遣された研究者の給与等に充当	300,000
2	旅費・交通費	研究者(外部の派遣の研究者含む)交通費等に充当	100,000
3	機械・器具・備品費	検査機器の一部等に充当	300,000
4	外注委託費	研究の中で外部業者に分析等の分析依頼等に充当	100,000
5	資料・印刷費		
6	消耗品費	試験に使用する試薬品の購入に充当(A薬品、B薬品、C薬品)	100,000
7	その他	研究者向けセミナー等の参加料 (上記1～6に該当しない場合はその他として記入)	100,000
8		↑	
9		使用した費用の具体例をわかる範囲で記入して下さい。	
10		使用した費用単位に支出額がわかる例です。	
11			
12			
13			
14			
15			
合計欄			1,000,000

- ※1. この1枚に上記表題の期間に使用した費用を記入して下さい。
- ※2. この書類には領収書等の添付は不要です。

平成30年(2018年)4月27日(金曜日)必着

**記入説明2**

交付No.

**平成29年度助成金使用支出明細書(2017年4月1日～2018年3月31日)**

No.	使用した費用名	使用した費用を具体的に記入	金額(税込み)
1	人件費・謝金	研究者の給与の一部、外部からの派遣された研究者の給与等に充当	
2	旅費・交通費	7番の出席のための交通費	
3	機械・器具・備品費		
4	外注委託費	外部業者に分析等の依頼費用	
5	資料・印刷費		
6	消耗品費	試験に使用する試薬品の購入に充当 (A薬品、B薬品、C薬品)	
7	その他	研究者向けセミナー等の参加料	
8			
9			
10		研究に使用した費用名は把握出来るが費用単位の支出額が不明で 合計で支出額がわかる場合の記入例	
11			
12			
13			
14			
15			
合計欄		上記の○の付いて費目の合計	980,000

※1. この1枚に上記表題の期間に使用した費用を記入して下さい。

※2. この書類には領収書等の添付は不要です。

**平成30年(2018年)4月27日(金曜日)必着**